

来週の「売り物」記事はこれ



2013年9月20日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

「反落ちこぼし」の遺志を継ぐ

＜希望の教育＞30年の軌跡

朝刊 22日（日）



子どもたちは「落ちこぼれる」のではなく、「落ちこぼされる」のだ——。「水道方式」と呼ばれる数学教育で知られた遠山啓さん（1909～1979）の言葉です。晩年は障がいのある子どもたちの教育に情熱を注ぎました。その遠山さんの遺志を継いだ算数塾「遠山真学塾」が今年、創立30年を迎えました。「進学」ではなく、「真学」としたところに、



主宰者、小笹毅さん（73）の「本当に教育を必要とする子どもに、真っとうな教育を届けたい」という願いが込められています。小笹さんのもとには100人を超える子どもたちが通います。「みんなが学びたがっている。教育にマニュアルはないのだ」——。小笹さんの信念です。それはまた、知識優先教育への異議申し立てです。「遠山真学塾」に集う子どもたちの目を通して、「学ぶ」を考えたいと思います。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

安倍首相に教えてあげたい!?

汚染水はこうコントロールせよ

夕刊 2面特集ワイド 24日（火）



安倍晋三首相は五輪招致の最終プレゼンテーションで福島原発の汚染水について「状況は完全にコントロールされている」と世界に宣言しましたが、東電には否定され、うそつきとの批判にさらされています。安倍首相が何を言おうが重大な問題。そこで夕刊編集部では専門家に処方箋をたずねました。福島原発を堀で包囲したり、地下ダムをつくらるといった汚染水対策を紹介します。

みんなの「お米」

くらしナビ面 23日（月）

新米の季節です。日本の食文化の土台であり続けてきたお米ですが、実はあまりに身近な食べ物のため、私たちが知らないことも多いようです。お米に詳しい「五つ星お米マイスター」が「選び方」「炊飯」「保存」の3回にわたって、よりおいしいお米の食べ方を教えてください。



外食のメニュー選びのコツは？

くらしナビ面 25 日（水）



朝食をきちんと食べず、昼はコンビニエンスストアや外食、夜は居酒屋で済ませている人はいませんか。こんな生活を続けている人は要注意！ 30代ごろから少しずつおなかの辺りが出てくる可能性があります。ただ、外食が避けられない人でも、メニューの選び方や食べる順番に気をつけるだけでも、食生活を立て直すことができます。外食が多い人たちのためのメニュー選びのコツを伝授します。

派遣労働が変わる？

くらしナビ面 26 日（木）

安倍晋三内閣で働き方の見直しが始まっています。非正規で働く人が、働く人全体の 35%を超える中、非正規の割合を減らし、安定した雇用を広げるのが目的で、特に注目されているのが労働派遣法をめぐる動きです。派遣労働者は今、どのように働き、政府は派遣法をどのように変えようとしているのでしょうか。分かりやすく、2回にわたって報告します。

